

長崎県漁業協同組合連合会長賞

魅力ある経営体部門 経営強化の部



受賞者名：ごうのうらちょう郷ノ浦町漁業協同組合じえいていち自営定置

市町名：壱岐市

主な取組：新規箱網の導入

未利用魚の有効活用

食害魚のイスズミやアイゴの

駆除による磯焼け対策

1. 取り組みの概要

- ①新規箱網を導入したことにより、漁獲能力の向上とメンテナンスの作業削減による操業の合理化を図ることで安定経営を実現するとともに、その効果を雇用条件の改善（賃金改定、休日増加、労働時間削減）にまで波及させた。
- ②未利用魚であった漁獲物については、地元の養殖業者や延縄漁業者への餌としての販売に取り組み、高品質の漁獲物は地元加工業者へ提供して売上を伸ばすなど、島内の業者と連携して水揚金額の底上げを図っている。

2. 受賞理由

- ①漁業就業者の減少が進むなか、雇用条件改善による魅力的な雇用の場の創出により、離島地域の重要な雇用の受け皿である定置網漁業の将来にわたる雇用の確保、技術の伝承に努めている点が高く評価された。
- ②原島地区では、壱岐市の磯焼け対策の1つでもある定置を利用したイスズミやアイゴの駆除を実施することで、壱岐市内の磯焼け対策にも貢献しており、今後は食材として利用することで食害魚の資源化が期待される。

